



ウキウキ さくらんぼ 日記

さくらんぼ
コラム
精神的な
虐待について

さくらんぼ
コラム
言っでは
いけない
言葉

さくらんぼ
プログラム
ピザを
焼きます

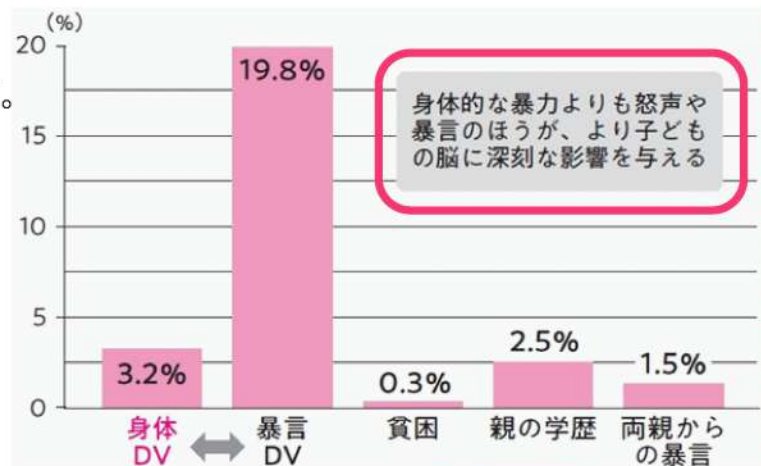


さくらんぼコラム 精神的な虐待について

昨年度の4月から虐待防止委員会の設置が義務でけられ、合わせて研修も義務化されました。さくらんぼでも定期的に虐待防止に関する研修を行っています。今回は精神的な虐待（言葉による暴力）について勉強しました。その一部をご紹介します。

「言葉の暴力」は身体的暴力よりも 「子どもの脳にダメージが大きい」

子どもに一度も手を上げたことがなくても、声を荒らげて怒鳴る、暴言を浴びせるといった経験がまったくないという家庭はないと思います。言葉で厳しく叱ることも子育てには必要です。けれども暴言や子ども自身を否定する言葉を使うのは、叱ることではありません。何よりもよくないのは、言葉の暴力のほうが身体への暴力よりも脳へのダメージが大きい点です。アメリカのハーバード大学との共同研究では、暴言によるマルトリートメントがあると、言葉の暴力を経験していない人たちよりも「聴覚野」が約14%も肥大することが明らかになっています



子ども達は
大人の話ちゃんと
聞いています。

小児神経科医で / 友田 明美氏の著書『実は危ない！
その育児が子どもの脳を変形させる』（PHP 研究所）
より一部を抜粋 / 引用



さくらんぼコラム・言っではいけない言葉

普段、子どもに声かけをするにあたって、絶対に避けたほうが良い8つの言葉があるといいます。すべて、子どもの成長を阻害する言葉。これらを口に出していないか確認するだけでも、改善できることは少なくなさそうです。

- 1 なにやってんの
- 2 何回言ったらわかるの
- 3 誰がそんなことして
いいって言ったの
- 4 余計なことするんじゃない
- 5 も〜っ！
- 6 わかった！ わかった！
わかったから！
- 7 早くしなさい
- 8 もう知らない！

『何回言ったらわかるの』は「子どもは1000回言って初めて伝わる」と思っておきましょう。『誰がそんなことしていいって言ったの』は「親がいいと言った＝親の行動を見てマネをしている」なのだといいます。『余計なことするんじゃない』は子どもには「挑戦するな」「新しくなにかをできるようになるな」「成長するな」と聞こえてしまうもの。『わかった！ わかった！ わかったから！』は親側の都合によるコミュニケーションの断絶。。。子ども達と接する時にはこの8つの言葉をどうやって子ども達をやる気にさせるポジティブな言葉に変化するかを常に注意していきましょう。

きゃーっ！！
いつも子どもに言ってる
言葉じゃないか！

8つの言葉をどう
やって子ども達をやる気に
させるポジティブな
言葉に変化させるか！



さくらんぼコラム・ピザを焼きます！

本格的なピザ窯を導入しました！

コロナ過のため、様々なイベントが規制されました。クッキングも全できませんでした。

『さあ！クッキング』といっても、パンケーキとかクッキーに偏りがちです。『なんか楽しい事？』

『そうだ！窯でピザを焼こう！！』って事になり早速導入しました。そして、早速にテストしました。ガスや電気ではなく木を燃やすタイプです。

結果、めちゃくちゃ美味しいです！！早く子ども達と一緒にピザを焼こうととてもとても楽しみにしています！

ここから
モクモクと煙が
でます！

ここから
木製のチップを
入れます！

ここで焼きます！
凄いです！
プロの味です！

